



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	新規
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 災害情報伝達手段の整備に係る基本設計

## 1 事業名

災害情報伝達手段整備事業

## 2 取組の理由・内容

現在、本市が防災行政無線として運用している 800MHz 帯デジタル MCA サービスが、令和 11 年 5 月 31 日にサービスが終了となり、以降は使用不可となります。

そのことから、令和 6 年 12 月補正において、新たな災害情報伝達手段の整備方式の検討に必要な予算を計上し、検討を進めているところです。

令和 7 年度は、同情報伝達手段の整備に当たり、現地調査、システム設計等の基本設計に必要な経費を措置するものです。

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
災害情報伝達手段の 整備に係る基本設計	—	—	18,359 千円	18,359 千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
災害情報伝達手段の 整備に係る基本設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せ協議、資料収集整理</li> <li>・現地調査</li> <li>・設計業務</li> <li>・報告書、設計書作成など</li> </ul>	18,359 千円

## 4 取組に係る予算額 18,359千円

## 5 特記事項 スケジュール

主要項目	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
整備方式の 調査・選定		○補正予算	○選定							
基本設計			→							
実施設計					→					
整備							→			



令和7年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算							

## 県営事業による北川辺排水機場の大規模修繕

### 1 事業名

北川辺排水機場大規模修繕事業

### 2 取組の理由・内容

北川辺排水機場は、台風等の際に水害被害から本市を守る重要な役割を担う施設として、平成10年から稼働し令和7年度で27年目を迎えます。これまでは市単独事業で年次計画に基づき修繕等を行い、機能を維持してきましたが、排水ポンプ等の設備が耐用年数を超過してきたことから、近年老朽化による故障が目立つようになり、機能不全による重大事故に陥る心配があります。

そのような中、県が国の交付金を活用して実施する、災害対策等の重要な設備の維持を目的とした県営かんがい排水事業(長寿命化対策)の実施に向け、令和5年4月より北川辺排水機場の機能診断調査及び機能保全計画策定に着手しました。

この機能保全計画に基づき、令和7年度は県営事業として大規模な修繕を順次実施するための実施設計(事業費・修繕対策工程の確定)を行います。

【北川辺排水機場1期地区 対象設備】(R7.1時点)

設備名	内容	概算金額
ポンプ設備3基	工場整備、更新	977,900千円
測量試験費等	実施設計	20,000千円

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
大規模修繕事業修繕費 (市単独実施)	21,707千円	21,707千円	0千円	△21,707千円
機能診断調査等県負担金	5,250千円	5,250千円	0千円	△5,250千円
県営事業負担金	—	—	4,562千円	4,562千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額	備考
県営事業負担金(実施設計)	4,562千円	国 50% 県 29% 市 21%

### 4 取組に係る予算額 4,562千円

### 5 特記事項

採択事業：県営かんがい排水事業(長寿命化対策)

事業年度：令和7年度～令和14年度(予定)



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 木造住宅の耐震補助制度の拡充

### 1 事業名

建築物耐震改修促進事業

### 2 取組の理由・内容

令和6年1月1日に発生した能登半島地震における木造住宅の倒壊被害や令和6年8月に発表された南海トラフ地震臨時情報などにより、建築物の耐震化がこれまで以上に求められています。

本市では、木造住宅の耐震化を促進するため、そのきっかけづくりとして、平成22年3月から国の交付金を活用し、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅を対象に耐震診断及び耐震改修の費用の一部を補助する支援制度を実施していますが、ほとんど利用されていない状況です。

そこで、当該補助制度の利用促進を図るため、耐震診断および耐震改修の補助限度額を拡充します。

○耐震補助制度の拡充内容

	拡充前		拡充後	
耐震診断	補助率 50%	補助限度額 25,000 円	補助率 <u>100%</u>	補助限度額 <u>100,000 円</u>
耐震改修	補助率 15.2%	補助限度額 100,000 円	補助率 <u>100%</u>	補助限度額 <u>500,000 円</u>

※耐震診断について、拡充後、市民負担は概ねゼロとなります。

○耐震補助制度の利用件数

	R2	R3	R4	R5	R6	R7(見込み)
耐震診断	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件	10 件
耐震改修	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	10 件

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
耐震診断	250 千円	25 千円	1,000 千円	750 千円
耐震改修	1,000 千円	0 円	5,000 千円	4,000 千円
合計	1,250 千円	25 千円	6,000 千円	4,750 千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
耐震診断	100 千円 × 10 件 = 1,000 千円	6,000 千円
耐震改修	500 千円 × 10 件 = 5,000 千円	

### 4 取組に係る予算額 6,000千円

〔特定財源〕 国：2,950 千円 社会資本整備総合交付金  
耐震診断 45 千円 × 10 件 = 450 千円  
耐震改修 250 千円 × 10 件 = 2,500 千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
---------------	--------	---	-----------------	----	----------	----

第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算

# 特定都市河川の指定に伴う雨水浸透阻害行為 (開発行為等)の許可事務の実施

## 1 事業名

雨水流出抑制対策事業

## 2 取組の理由・内容

近年の台風やゲリラ豪雨による浸水被害を防止するため、中川・綾瀬川流域が特定都市河川浸水被害対策法の指定を受けたことに伴い（令和7年7月から適用）、1,000㎡以上の雨水浸透阻害行為（北川辺地域を除く開発行為等）を行う場合には、都道府県知事等の許可が必要となります。この許可事務について、県から権限移譲を受け、本市が実施します。

また、同法の適用により雨水浸透阻害行為が許可された場合、雨水貯留浸透施設の設置が義務化されることとなり、本市では設置された同施設に対し、同法に適合した施設である旨の標識を設置します。

○特定都市河川浸水被害対策法  
都市部を流れる河川の流域において、著しい浸水被害が発生し、又はそのおそれがあり、かつ、河道等の整備による浸水被害の防止が市街化の進展により困難な地域について、特定都市河川及び特定都市河川流域として指定し、浸水被害対策の総合的な推進のための、河川管理者による雨水貯留浸透施設の整備、雨水の流出を抑制するための規制など、浸水被害の防止のための対策の推進を図る

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
雨水浸透阻害行為 許可事務(新規)	14千円	14千円	1,466千円	1,452千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
・プレート代 11千円(プレート)×120件(開発行為等)×1.1=1,452千円 ・事務用品 ・雨水貯留浸透技術協会 技術講習会	1,466千円

## 4 取組に係る予算額 1,466千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 消防団第1分団の詰所を新築

### 1 事業名

消防団詰所整備事業

### 2 取組の理由・内容

昭和42年に建築され、56年が経過している消防団第1分団（加須地区）の詰所について、旧耐震基準の建築物であり、老朽化が進んでいることから、令和6年度に新築するための実施設計を行っています。

令和7年度は同詰所の新築工事等に要する経費を措置するものです。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
第1分団消防団詰所 新築工事	4,511千円	4,511千円	87,148千円	82,637千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
・工事車両駐車場借上料	217千円
・第1分団消防団詰所新築工事 85,811,000円 床面積 1F 45.81㎡ 2F 45.81㎡ 合計91.62㎡	86,931千円
・本町地内 仮設駐車場整備工事 1,119,800円	
合計	87,148千円

### 4 取組に係る予算額 87,148千円

### 5 特記事項

取組スケジュール

令和6年度	令和7年度												
	4月~3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施設計	契約手続	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
													竣工式 ●



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 活動時に着用する防災士ベストの支給

### 1 事業名

地域防災力充実・強化事業

### 2 取組の理由・内容

本市では令和5年度より、地域防災力の充実・強化を図るため、地域防災活動を行う人材の育成として、特定非営利法人日本防災士機構が認証する「防災士」の資格取得を支援しています。

令和6年度には加須市防災士連絡会を立ち上げ、会員も150名を超え、今後も会員の増加が見込まれます。

そこで、防災士の活動に対する地域での認知度を高めるとともに、連帯感を持って活動ができるよう、防災士ベストを支給します。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
防災士ベスト購入	—	—	797千円	797千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
防災士ベスト @4,000×1.1×181着	797千円

### 4 取組に係る予算額 797千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 災害用備蓄品の計画的な確保

### 1 事業名

災害用物資確保事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、過去の災害を教訓に、食料や生活必需品等を災害時に対応できるように備蓄していますが、令和6年1月に発生した能登半島地震の教訓や近年の激甚化している災害、また、内閣府の自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドラインの改定（令和6年12月13日公表）を受け、令和6年度に地域防災計画の想定避難者数を見直し、併せて大規模災害時に備蓄品が不足することのないよう品目や数量等の見直しを行っています。

見直し後の品目、目標数量を備蓄するため、令和7年度から5年間で計画的に備蓄品の購入を進めます。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
災害用物資の購入	12,621千円	12,511千円	17,424千円	4,803千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
食料品関係	アルファ米、お粥、粉ミルク、保存水 など	17,424千円
生活必需品	携帯トイレ、大人・乳児用オムツ、生理用品 など	
避難場所用品	発電機（ガス）、カセットコンロ、ガソリン缶詰、パーテーション、毛布、レスキューシート など	

### 4 取組に係る予算額 17,424千円

### 5 特記事項

備蓄品のうち食料品については、賞味期限に応じ、適正な入替を行い、賞味期限間近な食料品は、防災啓発や生活困窮者等に配布するなどし、有効活用を図ります。



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第10号議案 令和7年度加須市水道事業会計予算						

# 石綿セメント管の積極的解消及び管路更新計画策定

## 1 事業名

石綿セメント管更新（耐震化）事業(水道事業会計)

## 2 取組の理由・内容

令和6年1月に発生した能登半島地震では、老朽化した水道施設等が甚大な被害を受け、未だなお断水が続く区域があるなど、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

そのよう中、本市の耐震性の低い石綿セメント管の残存延長は、県内ワースト1位となっていることから、市民生活の安全・安心を確保するため、第2次加須市水道ビジョンにおいて、毎年2.5km 解消するという計画を早め、令和7年度は約5.0km を解消します。

また、本市の管路更新率が0.46%、管路経年化率が16.49%と老朽化が進んでおり、管路の更新は計画的に進めることが必要であるため、管路更新計画を策定します。

### ○石綿セメント管の現状

	R1	R2	R3	R4	R5	R6(予算)	R7(見込み)
解消延長	2.6km	2.8km	2.3km	3.4 km	3.4 km	3.8 km	5.0 km
残存延長	64.7km	61.9km	59.6km	56.2km	52.8 km	49.0 km	44.0 km

## 3 取組に係る予算の積算

取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
全管路延長（約866 km）の更新計画を策定	16,566千円
石綿セメント管（約5.0 km）の解消費用	383,357千円
合計	399,923千円

## 4 取組に係る予算額 399,923千円

## 5 特記事項

管路更新計画策定スケジュール

令和7年										令和8年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
委託業者決定								審議会	へ諮問・答申		計画策定	
	●	→								●	●	



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	—
第8号議案 令和7年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算						

## 野中土地区画整理事業区域の調整池整備

### 1 事業名

野中土地区画整理事業（野中土地区画整理事業特別会計）

### 2 取組の理由・内容

野中土地区画整理事業区域に位置付けられている調整池のうち、暫定供用中の第2調整池について、調整池周辺のインフラ整備が進捗し、多くの住宅等が建築されており、道路整備と併せて雨水管の整備も進められていることから、その雨水の貯留先である第2調整池の本整備に向けた工事を実施します。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

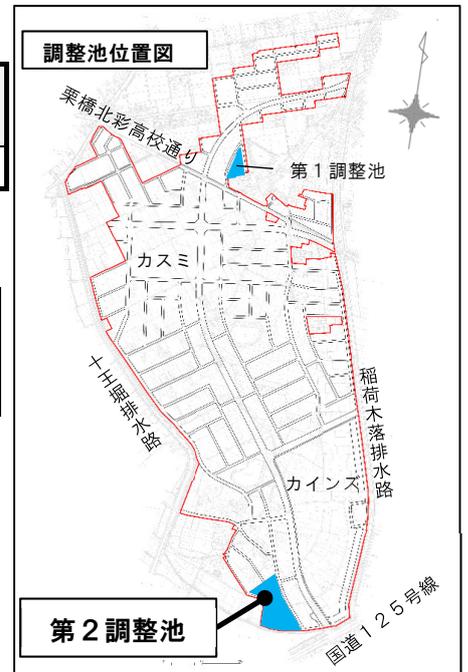
取組名	R6(R5 繰越) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
第2調整池整備	50,500千円	39,600千円	540,000千円	489,500千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
調整池整備工事(鋼矢板打設工、土工(掘削、地盤改良))	540,000千円

(参考)

	年度別概算工事費				総額 (千円)
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
調整池整備工事	—	540,000	615,000	45,000	1,200,000
外周道路整備工事	—	—	—	100,000	100,000
年度別計	—	540,000	615,000	145,000	1,300,000



### 4 取組に係る予算額 540,000千円

〔特定財源〕市(市債)緊急自然災害防止対策事業債(令和8年度以降は別事業債予定)  
充当率100%、交付税措置率70%

### 5 特記事項

○容量 35,100 m<sup>3</sup>

○深さ 6.0m

○スケジュール:令和7年度から令和9年度までを予定しており継続費で整備を進めます。

	整備項目等	令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和9年度			
		4月 7 10 1 3				4月 7 10 1 3				4月 7 10 1 3				4月 7 10 1 3			
		I	II	III	IV												
設計 調査	詳細設計(既契約)	■	■	■	■												
	地質調査(既契約)	■	■														
工事	調整池整備工事(全体)					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	道路整備工(調整池外周)																



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 交通安全対策の推進

### 1 事業名

交通安全啓発事業

### 2 取組の理由・内容

本市における交通安全対策の推進のため、次の取組を実施します。

#### ①自転車用ヘルメット購入費用の補助

道路交通法の一部改正に伴い、令和5年4月から自転車を運転（乗車）時のヘルメット着用が努力義務化されました。しかしながら、自転車乗車時のヘルメット着用率は全国13.5%、本市7.0%（R6.6月本市調査）となっています。また、自転車死亡事故の約7割が頭部に致命傷を負っており、ヘルメット非着用者の致死率を着用者と比較すると、約2.2倍も高くなると分析されていることから、自転車による死亡事故防止の強化を図るため、自転車用ヘルメットの購入費用の補助を行います。

対象者	申請時点で市内在住の者
補助対象	自転車用ヘルメットの安全基準を満たした新品のもの ※令和7年4月1日以降に購入したもの
補助額	2,000円(1人につき1個まで1回限り) ※2,000円未満のものについては、その購入額
申請方法	申請書に必要事項を記入の上、提出 ※購入時のレシート等を添付

#### ②交通安全啓発ファイルの配布

第5回加須市青少年未来議会(令和6年8月実施)で、「加須市の交通事故ゼロを目指して」(加須西中)として、児童生徒が毎日使用するクリアファイルなどに交通ルールが掲載されていれば、交通安全に関する意識が高まるという提言がありました。

この提言を受け、交通安全啓発活動の更なる推進を図るため、令和7年度から児童生徒の学年に則した啓発ファイルを配布します。

※新入学児童、小学4年生、中学1年生に配布(中学1年生用ファイルは加須交通安全協会から配布)

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
①自転車用ヘルメット購入補助	—	—	1,800千円	1,800千円
②交通安全啓発ファイル	—	—	182千円	182千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	補助額 2,000円×900人=1,800,000円 (R6.9.30 現在人口 111,954人×0.84%(※)=940.4人) ※令和5年度先行自治体の人口に対する平均交付率0.84%から算出	1,800千円
②	新入学児童・小学4年生用ファイル (@100円×1,650枚)	182千円
	合計	1,982千円

### 4 取組に係る予算額 1,982千円



令和7年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算							

## コンビニエンスストアへAEDを設置

### 1 事業名

救命機器管理事業

### 2 取組の理由・内容

本市と包括連携協定を締結しているコンビニエンスストア（株式会社セブン-イレブン・ジャパン）の協力により、夜間や休日でも身近な場所でAEDによる迅速な救命活動が行えるようにするため、市内全ての同社店舗にAEDを設置します。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
コンビニエンスストアへのAED設置	—	—	1,441千円	1,441千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
リース料 @4,850×1.1×27台×10箇月	1,441千円

### 4 取組に係る予算額 1,441千円

### 5 特記事項

[店舗一覧]

No.	店名	No.	店名	No.	店名
1	加須平成中学校前	10	加須琴寄	19	騎西日出安
2	加須川口2丁目	11	加須礼羽	20	騎西産業団地前
3	加須外野	12	加須南町	21	加須花崎北
4	加須久下	13	加須北小浜	22	加須上種足
5	大利根北大桑	14	加須不動岡3丁目	23	北川辺麦倉
6	加須大門町	15	加須市役所前	24	北川辺向古河
7	加須旗井西	16	加須道地	25	加須久下南
8	加須北平野	17	加須船越	26	加須騎西
9	加須南篠崎2丁目	18	加須花崎南	27	新規店舗予定

※令和7年6月リース契約締結後、各店舗へAED設置予定。



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 産後ケア利用者負担の減免支援の拡充

### 1 事業名

産後支援事業

### 2 取組の理由・内容

現在、本市では、退院後の母子に対して、心身のケアや育児サポート等を行う産後ケアについては、市民税非課税世帯を対象に利用者負担の減免を行っています。

今後、支援を必要とする全ての方が産後ケアを利用しやすい環境を整えるため、国・県の補助金を活用して、利用者負担の減免の対象を市民税課税世帯へ拡充します。

#### ○産後ケア利用者負担の減免支援比較

	現行	拡充後	備考
市民税課税世帯	減免なし	減免あり	減免額：2,500円/回・日（通算5回まで※1）
市民税非課税世帯等	減免あり	同左	減免額：利用者負担額の全額※2

※1 訪問型・デイサービス型・宿泊型を組み合わせ、通算5回まで減免を適用

※2 5,000円/回を超える分は、市独自の支援（5,000円/回は、国・県の補助対象）

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
産後ケア利用者負担の減免（市民税課税世帯）	-	-	450千円	450千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
市民税課税世帯に対する減免 36人（世帯）×2,500円×5回	450千円

### 4 取組に係る予算額 450千円

〔特定財源〕 国：225千円 子ども・子育て支援交付金（産後ケア事業）（1/2）

県：112千円 産後ケア事業補助金（1/4）



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 遠方の分娩取扱施設利用者に対する支援

### 1 事業名

妊産婦支援事業

### 2 取組の理由・内容

医学上の理由等により、周産期母子医療センター等、遠方の分娩取扱施設※で出産する必要がある妊婦にとっては、当該施設までの移動や出産に際して近隣施設で宿泊することは、身体的・経済的に負担となっています。

そこで、遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対し、妊婦の経済的負担の軽減を図るため、県の補助金を活用して、出産時の当該施設までの交通費や宿泊費の一部を新たに助成します。

※ 遠方の分娩施設とは、自宅から概ね 60 分以上の移動時間を要する施設（本市の場合、埼玉医科大学総合医療センターやさいたま赤十字病院等が該当）

#### ○概要

対象者	医学上の理由等により、遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦
助成対象経費	① 出産時の遠方の分娩取扱施設までの交通費 ② 出産時の遠方の分娩取扱施設の近くで待機する場合の宿泊費
助成額	① 交通費の 8 割 ② 宿泊費から 2,000 円/泊を控除した額（上限:11,100 円、14 泊分）

#### ○周産期母子医療センターでの出産数（参考）

R5	R6（見込）	R7（見込）
38 件	36 件	36 件

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
妊婦に対する遠方の分娩取扱施設への交通費及び宿泊費用助成	-	-	779 千円	779 千円

#### （2）取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
① 交通費の扶助 @13,000 円×36 人	779 千円
② 宿泊費の扶助 @11,100 円×14 泊×2 人	

### 4 取組に係る予算額 779千円

〔特定財源〕 県：584 千円 遠方分娩施設への交通費等支援事業補助金（3/4）



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 心理士による就学前のこども発達相談の実施

## 1 事業名

幼児発達支援事業

## 2 取組の理由・内容

就学前のこどもの発育や健康等に関する保護者からの相談対応は、機会を捉えて、様々な手法により実施しておりますが、こどもの発達や心理面については、心理士に個別に相談することができる機会はありませんでした。

そこで、早期の支援につなげるため、新たに心理士による、こどもの発達についての見立てや関わり方等の助言を行うなどのこどもの発達相談を実施します。

### ○こどもの健康等に関する相談（現行）

	対象・内容等	相談者・手法等
乳幼児健康相談	・ 就学前のこども ・ 発達、発育、育児に関する相談	保健師、管理栄養士又は歯科衛生士による個別相談
親子教室	・ 就学前のこども ・ 発達、発育、育児に関する相談	保健師、保育士又は心理士による集団での指導等
ことばの相談	・ 就学前のこども ・ 言語発達に関する相談	言語聴覚士による個別相談

※ 上記の他、乳幼児健診時など、様々な機会に相談等を実施しています。

### ○こども発達相談の概要（拡充）

	内容等
対象者	就学前のこどもとその保護者
人数・回数等	1回当たり3人、年12回（月1回）実施予定
相談者・手法等	心理士による個別面談
実施内容	就学前のこどもの発達や困りごとについて保護者と共有し、こどもとの関わり方等の助言を行うとともに、必要に応じて、ことばの相談や医療受診、児童発達支援等、必要な支援につなげる。

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
心理士によるこども発達相談	-	-	180千円	180千円

### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
心理士謝金（1回 15,000円 × 12回）	180千円

## 4 取組に係る予算額 180千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## ヤングケアラー支援の強化

### 1 事業名

ヤングケアラー支援事業

### 2 取組の理由・内容

国において、子ども・若者育成支援推進法（平成21年法律第71号）等の改正（令和6年6月12日施行）が行われ、ヤングケアラーへの支援の強化が図られています。

本市では、令和6年度に、ヤングケアラーが必要としている支援を把握するため、地域の民間企業、学校、自治体、ボランティア団体等によるワーキンググループ会議を開催したところ、家事等の支援が必要との意見がありました。さらに、市内公立中学校の児童・生徒を対象に「ヤングケアラー実態調査」を実施したところ、こどもが行っている「お世話」の内容について「家事」との回答が最も多いことが確認できました。

このことを受け、「こどもまんなか社会」及び「誰一人取り残されない社会」の実現に向けて、ヤングケアラーの世帯に対し、訪問支援員（ヘルパー）が居宅を訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事支援等を行う、新たな「子育て世帯訪問支援事業」を実施します。

#### ○子育て世帯訪問支援事業の概要

対象	ヤングケアラー世帯（市が指定する世帯）
支援内容	訪問支援員（ヘルパー）がヤングケアラーの居宅を訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事支援等を行う。
費用	2,230円/時間（初回加算2,084円） ※世帯負担なし
支援頻度	1週間に2時間以内。支援期間は3箇月を原則、必要な場合は延長可能

#### ○要保護児童対策地域協議会実務者会議（要対協）における取扱件数の推移

	R4	R5	R6(11.30現在)	増減(R6-R5)
要対協取扱件数	48件	47件	55件	+8件
うち疑ヤングケアラー家庭件数	12件	7件	5件	▲2件

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
子育て世帯訪問支援事業	-	-	395千円	395千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
訪問支援委託 {(2,230円×30時間) + 2,084円} × 5世帯 + 50千円（事務費等）	395千円

### 4 取組に係る予算額 395千円

〔特定財源〕 国：93千円 子ども・子育て支援交付金（子育て世帯訪問支援事業）(1/3)

県：93千円 子育て世帯訪問支援事業補助金 (1/3)



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 民間保育施設の保育士の 処遇改善に係る支援の拡充

## 1 事業名

民間保育所助成事業

## 2 取組の理由・内容

本市では民間保育所等の職員の処遇改善に要する経費として、市独自に毎年6月1日に引き続き1箇月以上在職している常勤職員に対して、職員1人当たり年額9,000円の補助を実施していますが、保育士の人材確保が難しい状況が続いています。

そこで、市内民間保育施設の保育士の初任給平均と全国の保育士の初任給平均を比較したところ、市内民間保育施設の初任給平均の方が低い状況であることから、この差額を解消し、民間保育施設における保育士の人材確保につなげるため、職員の処遇改善に係る補助額を増額します。

### ○全国と市内民間保育施設の初任給（年収）比較

市内民間保育施設平均※1	全国平均※2	差額
2,537千円	2,600千円	▲63千円

※1 民間保育施設から提出される処遇改善等加算の実績報告から算出

※2 令和5年賃金構造基本統計調査における保育士（経験年数0年、20歳～24歳区分）の年収

### ○処遇改善に係る1人当たりの補助額

現行	増額後（R7年度）	差額
9,000円/年	60,000円/年	+51,000円

## 3 取組に係る予算の積算

### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
処遇改善補助額の増額	2,970千円	2,835千円	19,800千円	16,830千円

### （2）取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
補助金 330人（職員数）×60,000円	19,800千円

## 4 取組に係る予算額 19,800千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 民間保育所施設の大規模改修に係る支援

### 1 事業名

民間保育所等施設整備助成事業

### 2 取組の理由・内容

民間保育所から、施設の老朽化に伴い実施する大規模改修工事について、補助金の申請意向があったことから、同改修工事を支援するため、国の交付金を活用して、補助金の交付に必要な経費を措置します。

#### ○施設概要

保育所名	志多見保育園	場 所	加須市志多見 520-1
築年数	築22年(平成15年築)	構 造	鉄筋2階建
利用定員	60人	園舎面積	729.3㎡

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
民間保育所施設の大規模改修支援	-	-	19,800千円	19,800千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

工事内容	総工事費 (補助対象経費)	負担割合		
		国 1/2	市 1/4	事業者 1/4
空調機更新工事、屋上防水更新工事、 外壁塗装・シーリング更新工事	26,400千円	13,200千円	6,600千円	6,600千円

### 4 取組に係る予算額 19,800千円

〔特定財源〕国：13,200千円 就学前教育・保育施設整備交付金(1/2)



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 公立幼稚園における預かり保育の拡充

### 1 事業名

幼稚園預かり保育事業

### 2 取組の理由・内容

令和6年6月に実施した公立幼稚園に通う園児の保護者アンケートにおいて、3歳児の預かり保育及び長期休業日の預かり保育を求める声が多くあったことから、公立幼稚園の保育の充実を図り、保護者のニーズに応えるため、3歳児の預かり保育及び長期休業日の預かり保育を実施します。

預かり保育区分	現行	拡充後	預かり保育時間	保育料
3歳児	未実施	R7.5月から全園(8園)で実施 (R7.3月から試行的に実施)	14:00~16:30	定期2,200円/月 その他200円/日
4歳児	実施	同左	15:00~16:30	同上
5歳児	実施	同左	同上	同上
長期休業日	未実施	R7.7月から1園 <sup>※1</sup> で試行的に 実施 <sup>※2</sup> (R7夏休みから実施)	①8:30~12:00 ②8:30~15:00 ③8:30~16:30	①350円/日 ②650円/日 ③800円/日

※1 実施園は調整中。実施園では、他園の園児の受入(預かり保育)も行う

※2 給食の提供は行わないため、保育時間が②又は③の場合はお弁当を持参

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
3・4・5歳児の預かり保育 <sup>※3</sup>	11,275千円	10,150千円	12,233千円	958千円
長期休業日の預かり保育 <sup>※4</sup>	-	-	1,296千円	1,296千円
合計	11,275千円	10,150千円	13,529千円	2,254千円

※3 新たに実施する3歳児の預かり保育は、従前から実施している4・5歳児の預かり保育に係る人員配置の中で対応予定(予算の増額は、給与改定に伴う増の影響)

※4 長期休業日の預かり保育実施に当たり、新たに3人の人員配置を予定

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
会計年度任用職員人件費(通常保育日18人、長期休業日3人)	13,529千円

### 4 取組に係る予算額 13,529千円

〔特定財源〕使用料:7,614千円 幼稚園預かり保育料

### 5 特記事項

長期休業日の預かり保育については、令和7年度の利用状況等を踏まえて、令和8年度以降の実施方法等を検討します。



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 英語力向上の推進

### 1 事業名

中学校英語教育推進事業

### 2 取組の理由・内容

現在、本市の中学校生徒の英語力については、埼玉県学力・学習状況調査において、県平均正答率下回っている状況であることから、英語の学力向上は最重要課題です。

そこで、本市の児童・生徒の英語力向上を図るため、次の取組を実施します。

#### ① 実用英語技能検定（英検）の検定料助成

市立中学校に在籍する中学生を対象に、英検の検定料(3級及び準2級)を助成します。

対象者	加須市立中学校に在籍する生徒
対象の検定	令和7年度 実用英語技能検定（第1回から第3回）
助成額	1人につき2回まで助成 3級：受験料の半額（3,450円(本会場)または2,500円(準会場)) 準2級：受験料の半額（4,250円(本会場)または3,050円(準会場))

※本会場・・・協会が設置する試験会場（3級検定料 6,900円、準2級検定料 8,500円）

※準会場・・・受験者が所属する団体（学校・塾・企業など）が申し込みをし、団体が設置した会場で、協会が準会場として認めた試験会場（3級検定料 5,000円、準2級検定料 6,100円）

#### ② イングリッシュサマーキャンプの対象拡大

令和6年度若手職員によるプロジェクトチームから、英語教育の充実を図るという提案を受け、夏季休業中に加須げんきプラザで実施しているイングリッシュサマーキャンプの対象を1学年早め、小学5年生からに拡充します。

	R5	R6	R7【目標値】
小5【拡充】			30名
小6	45名	46名	50名
中1	22名	21名	35名
中2	5名	19名	25名

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
実用英語技能検定の助成	—	—	1,592千円	1,592千円
イングリッシュサマーキャンプの拡充	87千円	47千円	90千円	3千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	3級受験者数 本会場：100名×3,450円 準会場：400名×2,500円 準2級受験者数 本会場：15名×4,250円 準会場：60名×3,050円	1,592千円
②	イングリッシュサマーキャンプ運営経費	90千円
	合計	1,682千円

### 4 取組に係る予算額 1,682千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 医療的ケア児への支援

### 1 事業名

特別支援教育推進事業

### 2 取組の理由・内容

医療的ケアを必要とする生徒が安心して学校生活を送れるよう、当該生徒の健康の維持及び増進を図るとともに、学習活動の継続性を保持し、意欲的に学習に取り組める体制を整備するため、国の交付金を活用し、医療的ケアを行える看護師資格を有する者を配置します。

#### ○医療的ケア児

日常生活及び社会を営むために、恒常的に医療的ケア(人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為)を受けることが不可欠である児童・生徒

#### ○加須市立中学校に在籍する生徒2名

対象	医療的ケア内容	対応
心臓病	酸素ボンベと濃縮器の切り替え	看護師資格を有する会計年度任用職員を任用
ぼうこう機能障害・知的障害	1日1回の導尿	委託契約した訪問看護ステーションから看護師を派遣

※導尿…何らかの原因で自力での排尿が困難な場合、尿道口からカテーテルを挿入し、人工的に尿を排出させること

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
医療的ケア児への支援	—	—	4,965千円	4,965千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
会計年度任用職員報酬	1日6.5時間×203日	4,965千円
訪問看護委託料	1日1回×203日	

### 4 取組に係る予算額 4,965千円

〔特定財源〕国：1,655千円(1/3) 切れ目ない支援体制整備充実事業交付金



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 小学校の水泳指導民間委託の拡大

### 1 事業名

小学校管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、「小中学校水泳授業の見直しの方針」（令和3年2月策定、同年5月一部変更）に基づき、小学校の水泳指導の民間委託を進めています。

受入れの拡充・拡大に向けて、近隣市にある民間スイミングスクールへの視察調査や委託に向けた相談を行い、市外民間施設の活用の調整が図られたため、令和7年度は新たに8校追加し、14校に拡大して実施します。

#### ○水泳指導民間委託実施校の推移

	R4	R5	R6	R7(予定)
民間委託実施校	2校	2校	6校	14校
うち市内民間施設	2校	2校	6校	9校
うち市外民間施設(久喜市)	—	—	—	5校

#### ○水泳指導民間委託実施校

R6までに委託校(6校)	樋遣川小学校、志多見小学校、大越小学校、鴻荃小学校、豊野小学校、元和小学校
R7から新規委託校(8校)	不動岡小学校、礼羽小学校、加須南小学校、田ヶ谷小学校、種足小学校、高柳小学校、大利根東小学校、原道小学校

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
水泳指導支援委託	9,129千円	8,838千円	27,365千円	18,236千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
水泳指導支援委託 (14校)	27,365千円

### 4 取組に係る予算額 27,365千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	—
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 市立全小学校に教職員の働き方改革に係る スクール・サポート・スタッフを配置

## 1 事業名

学校教育管理事業

## 2 取組の理由・内容

本市では、教職員の業務負担の軽減を図るため、令和5年8月から小学校5校に、令和6年9月から更に小学校17校にスクール・サポート・スタッフを配置し、市内の小学校全22校に配置しています。

先行配置した5校において、時間外在校等時間45時間超えの割合が減少し、教職員の業務単の軽減が図られていることから、令和7年度は、スクール・サポート・スタッフを年度当初から全22校に配置し、引き続き、教職員の働き方改革を推進するものです。

○令和5年度に配置した5校における8月～翌年7月の時間外在校等時間45時間超えの割合

	R4.8～R5.7	R5.8～R6.7	増減
時間外45時間以上	47.7%	26.6%	▲21.1%

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込)※ B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
スクール・サポート・ スタッフ配置	6,864千円	24,518千円	33,123千円	26,259千円

※令和6年6月補正措置分も含む

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
会計年度任用職員報酬、費用弁償、期末勤勉手当 4時間/日 × 194日(4月～3月) @1,505,568円 × 22人	33,123千円

## 4 取組に係る予算額 33,123千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	—
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 児童・生徒用タブレット端末更新

### 1 事業名

学校ICT教育活用事業

### 2 取組の理由・内容

現在、市立各小・中学校で使用されているタブレット端末は令和2年度末に整備され、学習活動や教職員の校務・研修等、様々な場面で活用されてきています。

そのような中、政府は「デフレ完全脱却のための総合経済対策～日本経済の新たなステージにむけて～」(令和5年11月閣議決定)において、「国策であるGIGAスクール構想の第2期を見据え(略)、日常的な端末活用を行っている地方公共団体の故障率も踏まえた予備機を含む1人1台端末の計画的な更新を行う。」と定めています。

これを受け、県では、端末を広域で整備することで事務効率化及び利活用の効果的・効率的な推進に資することを目的とした方針を埼玉県共同調達会議で示しており、本市においても、この方針に則り、令和7年度に共同調達により端末の更新を行うものです。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
GIGAスクール タブレット端末更新	—	—	69,465千円	69,465千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
端末本体(8,604台) Googleライセンス料 フィルタリングソフト 導入支援等	69,465千円

※端末については5年リースを予定

### 4 取組に係る予算額 69,465千円

〔特定財源〕県：5.5万円/台のうち補助率2/3 公立学校の端末整備補助金

※補助金は、購入の場合は市町村へ、リースの場合はリース業者へ直接支払われます。

### 5 特記事項

スケジュール

令和7年									令和8年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
埼玉県共同調達会議で業者選定									納品		
県の選定業者と随意契約を締結											

※県の調達状況等により、納品時期や端末台数の変更等が見込まれます。



令和7年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	新規
第7号議案 令和7年度加須市介護保険事業特別会計予算						

# シニアボランティアポイント事業の開始

## 1 事業名

シニアボランティアポイント事業(介護保険事業特別会計)

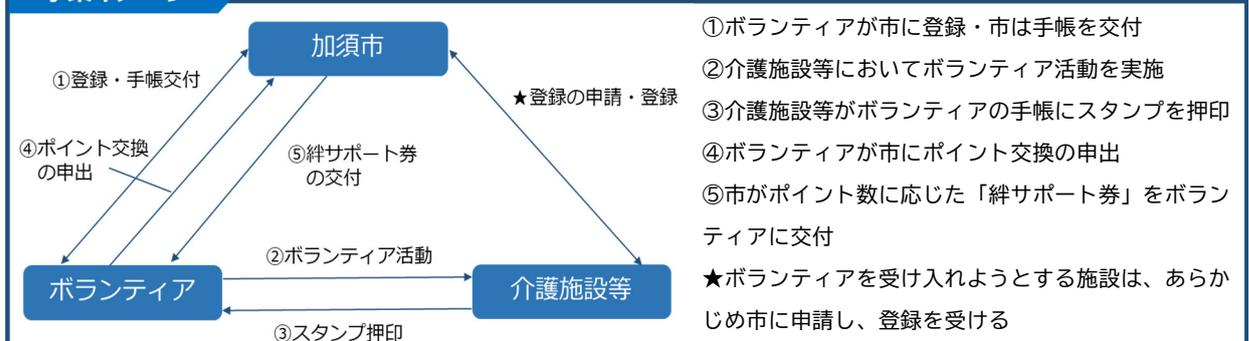
## 2 取組の理由・内容

元気な高齢者が増加する中、高齢者の社会参加や地域貢献を支援し、本人の健康増進や介護予防の推進を図るため、市内の介護施設等でボランティア活動を行ない、一定のポイントに達した者に「ちょこっとおたすけ絆サポート券」を交付する、シニアボランティアポイント事業を開始します。また、同事業を実施することで、介護人材不足が懸念される介護施設等の支援にも寄与します。

### ○事業概要

対象	市内在住の65歳以上の方
事業内容	・介護施設等でボランティア活動※を行なった高齢者に対し、活動実績に応じてポイントを付与 ※行事等における芸能披露・手伝い、シーツ交換、話し相手、草刈・花壇の整備等 ・一定のポイントに達した者に「ちょこっとおたすけ絆サポート券」を交付
活動場所	市内の介護施設等 ※11の施設から協力の内諾(令和6年12月末現在) (特養6施設、老健1施設、認知症GH2施設、有料ホ1施設、サ高住1施設)

### ■事業イメージ



## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
ボランティアポイント事業の実施	—	—	23千円	23千円

### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
ボランティア保険保険料、説明会会場費、名札等消耗品費	23千円

## 4 取組に係る予算額 23千円

〔特定財源〕 国：5千円 地域支援事業交付金 県：3千円 地域支援事業交付金  
支払基金：6千円 地域支援事業支援交付 一般会計繰入金：3千円

## 5 特記事項 スケジュール

令和7年度上期	令和7年度下期	令和8年度
事業周知、説明会の実施	ボランティア活動実施、ポイント付与	絆サポート券交付



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 带状疱疹ワクチン接種の定期接種化に伴う 接種費用の助成

## 1 事業名

高齢者予防接種事業

## 2 取組の理由・内容

国の「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」（令和7年1月29日開催）において、带状疱疹を予防接種法のB類疾病に位置付けるとし、带状疱疹ワクチンの定期接種化が了承されました。

このことを受け、带状疱疹や合併症による重症化の予防を図るため、接種費用について1回当たり4,000円の助成を行います。

対象者	①年度内に65歳を迎える方 ②60から64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方 ③令和7年度～令和11年度までの5年間の経過措置として、その年度内に70・75・80・85・90・95・100歳となる方（100歳以上の方については、令和7年度に限り全員対象）
接種期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
接種場所	市内及び市外の契約医療機関
ワクチンの種類回数	生ワクチン：皮下接種1回 不活化ワクチン：筋肉内接種2回（接種間隔は通常2か月以上の間隔を置いて2回目を接種）
接種方法	希望するワクチンのいずれか選択し、対象となる年度内にワクチン毎に決められた回数を接種
助成額	助成額：対象となる年度内に規定回数を接種した場合は1回4,000円
助成回数	助成回数(生涯1回限り)：生ワクチン1回・不活化ワクチン2回

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
带状疱疹ワクチン接種	-	-	12,494千円	12,494千円

### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等			予算額
宛名ラベル、予診票印刷、勧奨通知郵送料			1,137千円
ワクチン接種委託料			11,357千円
自己負担あり 不活化	4,000円 * 1,091人 * 2回 =	8,728,000円	
生	4,000円 * 467人 * 1回 =	1,868,000円	
自己負担なし 不活化	25,751円 * 13人 * 2回 =	669,526円	
生	12,551円 * 6人 * 1回 =	75,306円	
接種不相当者	3,021円 * 5人 =	16,005円	
合計			12,494千円

※対象者数7,887人のうち、接種見込み数1,577人（接種率20%）

※不活化ワクチン・生ワクチンの接種割合 7：3とする

## 4 取組に係る予算額 12,494千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	—
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 長引く物価高騰の影響を受ける 児童・生徒の保護者への生活支援を実施

## 1 事業名

- ①給食センター管理運営事業
- ②地産地消推進事業
- ③給食を喫食していない児童・生徒の保護者へのちよこっとおたすけ絆サポート券配布事業

## 2 取組の理由・内容

長引く物価高騰の影響を大きく受けている児童・生徒の保護者に対し、生活の支援をするための必要な経費を措置するものです。

①-1	学校給食費の保護者負担を増やすことなく、質（栄養バランス）や量を確保した給食を提供するため、学校給食の賄材料費への支援を継続
①-2	市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の一時免除（令和7年4月から9月までの5箇月間(8月を除く)）※5箇月間の免除は4年連続4回目となります。
②	地場産野菜等の地産地消を推進するため、地場産野菜等の購入費への支援を継続
③	市立学校給食センターから提供される給食を喫食しなかった、市立の小・中学校に在籍している児童・生徒及び県立特別支援学校に通う児童・生徒の保護者へ、児童・生徒一人につき1万円分の「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を配布

## 3 取組に係る予算の積算

### ①-1、②学校給食の質・量・給食費の維持

区分	R6 当初予算		R7 当初予算		増減 B - A
	予算額 A	消費者物価指数上昇率 ※1	予算額 B	消費者物価指数上昇率 ※2	
①-1 賄材料費	433,310 千円	—	479,891 千円	—	46,581 千円
物価高騰支援分	39,200 千円	8.9%	16,676 千円	3.6%	▲22,524 千円
② 地場産野菜等購入費	9,105 千円	8.9%	9,427 千円	3.6%	322 千円

### ○消費者物価指数（全国・食料）上昇率

※1 R6 当初予算の積算における上昇率 8.9% (R4.9 から R5.9)

※2 R7 当初予算の積算における上昇率 3.6% (R5.8 から R6.8)

### ①-2 市立小・中学校児童・生徒の学校給食費の一時免除（5 箇月間）

区分	給食費月額	対象人数	免除期間	免除額
市立小学校給食費	3,800 円/人	4,825 人	令和7年4月から	91,675 千円
市立中学校給食費	4,400 円/人	2,673 人	令和7年9月まで	58,806 千円
合計		7,498 人		150,481 千円

③給食を喫食していない児童・生徒の保護者への「ちょこっとおたすけ絆サポート券」の配布

対象児童・生徒	○200人 令和7年9月1日現在、本市に住民登録され、市立学校給食センターから提供される給食を喫食しなかった、市立の小・中学校に在籍している児童・生徒及び県立特別支援学校に通う児童・生徒 (平成22年4月2日～平成31年4月1日生まれ) ※令和7年4月1日から令和7年9月30日までの5箇月間(8月を除く)において、給食を喫食していない児童・生徒 ※市立小・中学校給食費一時免除の対象となる児童・生徒を除く
配布物	対象児童・生徒一人につき「ちょこっとおたすけ絆サポート券」1万円分
配布方法	簡易書留により、令和7年11月下旬から順次郵送
予算の内訳	事業費：2,000千円 200人×10,000円 事務費：878千円 郵便料、補助金(加須市商工会)
予算額	2,878千円

4 取組に係る予算額 ①-2 0千円 ※  
①-1②③ 28,981千円

※①-2歳入の減 ▲150,481千円

---

[問合せ] 学校教育部学校給食課 ☎0480-68-3755 ✉kyushoku@city.kazo.lg.jp  
 経済部農業振興課 ☎0480-62-1111 (内線211) ✉noushin@city.kazo.lg.jp  
 学校教育部学校教育課 ☎0480-62-1111 (内線363) ✉gakko@city.kazo.lg.jp



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 害鳥獣対策の強化

### 1 事業名

鳥獣対策推進事業

### 2 取組の理由・内容

害鳥獣（イノシシ・ムクドリ）による市民の生活環境被害を防ぐため、次の取組を強化します。

#### ①【害獣対策（イノシシ）】

- ・近隣4県で構成する「渡良瀬遊水地連携捕獲協議会」及び利根川上流河川事務所など関係機関・団体との継続的な連携
- ・捕獲強化のため、加須猟友会との連携による年間を通じた箱わな設置(加須地域、北川辺地域、大利根地域)
- ・防除対策強化のため、家庭菜園等への侵入を防ぐイノシシ忌避剤やロープ等の購入

#### ②【害鳥対策（ムクドリ）】

- ・鷹匠による追払いの実施  
※加須駅北側及び花崎駅北側周辺において 各場所1回(2~3h)×10回  
※鷹匠によるムクドリ対策としては、県内3市目(朝霞市、北本市)

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B ※	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
①	イノシシ防除対策	—	755千円	887千円	887千円
②	ムクドリ追払い対策	15千円	15千円	1,229千円	1,214千円

※予備費の充用、9月補正予算措置分含む

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	・イノシシ防除対策用消耗品の購入 ・イノシシ駆除に係る業務委託 箱わな(計6基)の設置および管理 捕獲後のイノシシの処理・運搬・処分	887千円
②	・追払い対策用消耗品の購入 ・追払い対策として鷹匠導入費(55,000円/回)	1,229千円
合計		2,116千円

### 4 取組に係る予算額 ①+② 2,116千円

【特定財源】 ① 県：第二種特定鳥獣(イノシシ) 個体分析調査委託金  
17千円 = 1頭当たり3,520円×5頭(捕獲見込数)



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第3節 地球にやさしいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 公共施設等への電気自動車用充電設備の増設

### 1 事業名

環境にやさしい自動車利用促進事業

### 2 取組の理由・内容

本市は、令和5年3月に「加須市ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、ゼロカーボンシティの実現を目指しています。

そうした中、令和6年3月に締結した「電気自動車用充電設備のインフラ整備等の促進に向けた連携に関する協定」に基づき、協定先の Terra Charge（テラチャージ）株式会社が、国の補助金を活用して、令和6年度から市の公共施設等15施設に電気自動車（EV）用充電設備を段階的に整備しており、令和7年度は12施設にEV用充電設備を整備します。

#### ○EV用充電設備整備施設数

整備設備	令和6年度	令和7年度（見込）	計
EV用急速充電設備※	1施設	1施設	2施設
EV用普通充電設備	2施設	11施設	13施設
計	3施設	12施設	15施設

※ 道の駅童謡のふる里おおとね、道の駅かぞわたらせに整備

### 3 取組に係る予算の積算

#### （1）取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
EV用急速充電設備の増設	732千円	666千円	905千円	173千円

#### （2）取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
道の駅EV用急速充電システム使用料等	905千円

※使用料等が生じるのは急速充電設備のみ。

### 4 取組に係る予算額 905千円

### 5 特記事項

上記のほか、ゼロカーボンシティの実現を目指して、次の取組も実施します。

事業名	取組内容	予算額
地球温暖化防止実行計画進行管理事業	ゼロカーボンシティ推進協議会の開催	120千円
環境学習推進事業	環境フォーラムの実施	164千円
再生可能エネルギー利用促進事業	住宅用太陽光発電・蓄電池の設置補助	10,000千円
庁舎維持管理事業	本庁舎照明設備のLED化	131,824千円
グリーンカーテン促進事業	設置希望者へのゴーヤ苗の配布	190千円
オープンガーデン促進事業	オープンガーデン及びスタンプラリーの実施	185千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 民生委員の活動支援

### 1 事業名

民生委員・児童委員活動推進事業

### 2 取組の理由・内容

民生委員については、近年、高齢者の増加等により業務の負担が増え、担い手不足が課題となっています。

そのような中、令和7年度は3年に一度の民生委員・児童委員の一斉改選が実施されることから、これを契機に民生委員の活動支援の充実や担い手確保を図るため、定数の増員や活動費の増額を行います。

○主な取組みの内容

取組み	内容
民生委員定数	民生委員の定数を5人増員(247人→252人)
民生委員活動費	近隣市町村の一人当たりの活動費水準、物価高騰(※)を考慮し、7,100円/月を8,000円/月に増額 ※消費者物価指数110.7(2020年基準、令和7年1月24日総務省報道資料)

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
民生委員の活動支援	21,203千円	21,203千円	24,224千円	3,021千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
民生委員の活動の支援に係る経費(交付金): 24,223,600円 (内訳) 8,000円×247名×8月=15,808,000円(4月~11月) 8,000円×252名×4月=8,064,000円(12月~3月) 会長・単位会長補助: 150,000円、その他経費: 201,600円	24,224千円

### 4 取組に係る予算額 24,224千円

〔特定財源〕県: 14,969千円 民生委員活動費補助金

### 5 特記事項

(参考) 一斉改選スケジュール

令和7年									令和8年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●候補者推薦依頼									●委嘱(12月1日)		
			●民生委員推薦会開催						●感謝状贈呈式 委嘱状伝達式		
						●候補者進達(県)					
									●関係書類の調製・提出		



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 市立小中学校のあり方の検討

### 1 事業名

小中学校適正規模・適正配置推進事業

### 2 取組の理由・内容

市及び教育委員会では、小中学校のあり方について検討を進めています。

令和7年度は、『加須市立小中学校の適正規模と適正配置に係る基本方針』策定のための基本的な考え方(以下「基本的な考え方」という。)を踏まえ、望ましい学校規模等を定める「基本方針」を策定します。さらに、「基本方針」を受け、再編等を行う学校やその時期を定める「基本計画」の策定(令和8年度中に策定予定)に着手します。

なお、「基本計画(案)」に関し、総合教育会議における協議、保護者や地域住民への説明・意見交換会の実施、パブリックコメントの募集等、必要なプロセスを踏んで、同計画を策定します。

○小中学校のあり方の検討に関する経緯と今後の予定

時期	内容
R5.12月～R6.2月	・小中学校のあり方意見交換会(学校評議員、教育委員)
R6.2月	・総合教育会議における協議(市長部局)
R6.8月	・教育委員会において「基本的な考え方」を決定
R7.5月(予定)	・「基本方針(案)」に関する意見聴取
R7.6月(予定)	・「基本方針」の策定
R7年度(予定)	・審議する機関の設置(適宜開催) ・「基本計画」の策定に着手
R8年度(予定)	・「基本計画(案)」に関する説明・意見交換会(保護者、地域住民等) ・「基本計画(案)」のパブリックコメント実施 ・「基本計画」の策定
R9年度以降(予定)	・「個別計画」の策定

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
「基本計画」の策定	-	-	13,967千円	13,967千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
委員等謝金、説明会等開催費用	547千円
小中学校の適正規模と適正配置に係る基本計画策定委託 実態・課題の把握・整理、基本計画の策定支援、説明会等の運営支援	13,420千円
合計	13,967千円

### 4 取組に係る予算額 13,967千円

### 5 特記事項

○債務負担行為の設定

基本計画策定委託は、必要なプロセスを踏みながら令和7年度から令和8年度にわたり「基本計画」策定をするため、令和8年度の債務負担行為を設定します。

事業期間：令和7～8年度 委託費総額 19,140千円(R7:13,420千円、R8:5,720千円)



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 公立保育所の再整備

### 1 事業名

公立保育所施設整備事業

### 2 取組の理由・内容

加須市立第一保育所と第四保育所は昭和56年以前の旧耐震基準で建築されており、老朽化も著しいため、大規模な耐震化工事を実施することが難しい状況です。

また、加須市立保育所再整備計画（計画期間R7～R11）において、保育ニーズを推計したところ、令和8年度に受け入れ枠の不足が生じ、令和9年度以降不足が拡大する見込みです。低年齢児の保育ニーズの高まりにより、特に1歳児と2歳児の定員が不足することが見込まれます。

不足数を補うため、市立保育所で以下のとおり定員数を確保することとし、第一保育所と第四保育所※を統合し、令和9年4月開所を目指し、新たに魅力ある保育所を整備します。

◆第一保育所と第四保育所の定員を合計したものと同規模の保育所定員136人を確保することとする。

▶0歳児を新たに受け入れ、6人を確保することとする。

※既存の保育施設で需要は確保される見込みだが、特別な配慮が必要な0歳児の受け皿とする。

▶1～5歳児は130人（各年齢26人）を確保することとする。

※第一保育所と第四保育所は、昭和56年以前の旧耐震基準で建築されているため、可能な安全対策を実施し、当面の間、運営している。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
第一保育所と第四保育所の統合	-	-	61,085千円	61,085千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算根拠等	予算額
実施設計業務委託（基本設計含む）、 敷地測量業務委託、地質調査業務委託	60,332千円
確認申請手数料、構造適判手数料、省エネ適判手数料	753千円
合計	61,085千円

### 4 取組に係る予算額 61,085千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 公園の安全性、利便性の 維持向上のための整備改修

### 1 事業名 公園整備事業

### 2 取組の理由・内容

公園の安全性、利便性の維持向上のため、次のとおり整備等を行います。

公園名	内容
騎西総合公園	【木製デッキ撤去、転落防止柵整備工事】 歩道部分に増設された木製デッキについて、腐食により、バリケード設置により立ち入り禁止となっていることから、安全性の向上を図るため、既存の木製デッキを撤去し、新たに転落防止柵を設置します。
星子沼公園	【一級河川中川改修事業に伴う改修工事】 県が実施している一級河川中川改修事業に伴い、星子沼公園の一部が河川拡幅用地にかかるため、今後、県と補償契約を締結し、令和7年度末までに支障となる物件を撤去する必要があることから、利便性を維持するため、園路の付替えや外灯の移設等、改修を行ないます。
かくれんぼ公園	【トイレ設置工事】 旗井地内の中心に位置し、『スポーツ・健康づくり型』に分類され、利用頻度が高いにもかかわらず、同公園内にはトイレが設置されていないことから、利用者の利便性の向上を図るため、公共下水道区域で水道が整備されている同公園にトイレを設置します。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
公園整備事業	—	—	72,143千円	72,143千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
騎西総合公園木製デッキ撤去、転落防止柵整備工事	10,395千円
一級河川中川改修事業に伴う星子沼公園改修工事	56,754千円
かくれんぼ公園トイレ設置工事	4,994千円
合計	72,143千円

### 4 取組に係る予算額 72,143千円

### 5 特記事項

一級河川中川改修事業（県）に伴い、県補償金 約98,000千円（土地代59,000千円、物件補償費39,000千円）を見込んでいます。



令和7年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算							

## 学校施設の長寿命化対策等

### 1 事業名

- ①小学校施設整備事業
- ②中学校施設整備事業
- ③公立放課後児童健全育成事業

### 2 取組の理由・内容

加須市学校施設長寿命化計画(令和3年3月策定)に基づき、学校の長寿命化改良工事のほか、長寿命化に向けた設計及び調査を実施します。

また、礼羽幼稚園内に開設している礼羽小放課後児童健全育成室について、礼羽小学校の長寿命化改良工事に併せて、小学校内に移転します。

	学校名等	実施内容	備考
①	礼羽小学校	長寿命化改良工事等	築51年
	高柳小学校	長寿命化改良工事設計	築41年
②	加須西中学校	構造躯体劣化状況等調査	築42年
③	礼羽小放課後児童健全育成室	学童保育室整備(移転)	

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
①	長寿命化改良工事等(礼羽小)	38,561千円	29,431千円	1,727,820千円	1,689,259千円
	長寿命化改良工事設計(高柳小)	1,342千円	1,320千円	39,798千円	38,456千円
②	構造躯体劣化状況等調査(加須西中)	-	-	1,573千円	1,573千円
③	学童保育室整備(礼羽小学童)	1,348千円	1,033千円	25,618千円	24,270千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	礼羽小学校南校舎及び北校舎の長寿命化改良工事費及び監理業務委託	1,727,820千円
	高柳小学校西校舎及び東校舎の長寿命化改良工事設計の業務委託	39,798千円
②	加須西中学校南校舎及び北校舎の構造躯体劣化状況等調査の業務委託	1,573千円
③	礼羽小放課後児童健全育成室の学童保育室整備工事費及び監理業務委託	25,618千円
合計		1,794,809千円

### 4 取組に係る予算額 ①+②+③ 1,794,809千円

〔特定財源〕①国：197,505千円 学校施設環境改善交付金(1/3)

③国：16,852千円 子ども・子育て支援施設整備交付金(2/3)

県：4,212千円 子ども・子育て支援施設整備交付金(1/6)

### 5 特記事項

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
礼羽小学校(学童整備含む)	設計	長寿命化改良工事	外構工事	-
高柳小学校	調査	長寿命化工事改良工事設計	長寿命化改良工事	-
加須西中学校	-	構造躯体劣化状況等調査	長寿命化改良工事設計	長寿命化改良工事

※ 礼羽小学校の長寿命化改良工事の完了及び礼羽小放課後児童健全育成室の整備は、令和8年3月を予定

〔問合せ〕 ①②生涯学習部教育総務課 ☎0480-62-1111(内線371) ✉kyoikusomu@city.kazo.lg.jp

③こども局こども保育課 ☎0480-62-1111(内線165) ✉hoiku@city.kazo.lg.jp



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 中学校体育館等への空調設備整備

### 1 事業名

中学校施設整備事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、教育環境の向上や夏場の猛暑による学校生活における熱中症対策として、市立小・中学校の普通教室及び特別教室へ空調設備を整備してきましたが、体育館をはじめとする屋内運動場は未整備の状況です。

しかし、体育館等は体育や部活動等の学習・生活の場であるとともに、災害発生時には地域住民の避難場所としての役割も果たすことから、教育環境の更なる向上及び防災機能の強化を図るため、全ての市立中学校8校の体育館等へ空調設備を整備します。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
体育館等空調設備整備に係る設計	-	-	99,906千円	99,906千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
空調設備整備工事設計業務委託	99,906千円

### 4 取組に係る予算額 99,906千円

### 5 特記事項

○整備スケジュール

中学校 8校	令和7年度						令和8年度					
	4月	6月	8月	10月	12月	2月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
設計	現地調査・設備設計・図面作成・積算											
工事							機器発注・仮設工事・設置工事					



令和7年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 加須未来館リニューアルプロジェクト

### 1 事業名

加須未来館管理運営事業

### 2 取組の理由・内容

加須未来館は、平成13年の開館以降、多くの子ども達に宇宙や科学への夢を育む拠点施設として、プラネタリウム投影を軸としながら、ロボット体験講座や気軽に親子で体験できるフリーライダー、天体望遠鏡を使用した夜間観望会など様々な事業を実施しています。

しかし、プラネタリウムをはじめ、各種事業の実施に使用する機材等の老朽化、展示品の固定化などにより、加須未来館の来館者数は伸び悩んでいる状況です。

そこで、令和6年9月のテレビ放送で話題となった宇宙服を活用するとともに、展示品の刷新・機材の更新等により加須未来館の魅力アップを図り、新たな来館者を呼び込むため、加須未来館リニューアルプロジェクトを始動します。

また、プロジェクトに必要な経費の一部については、クラウドファンディングによる寄附を募り、加須未来館のファンとともにリニューアルプロジェクトに取り組みます。

#### 【令和7年度加須未来館リニューアルプロジェクト】

内容※		経費	刷新・更新時期等
展示品の刷新等	宇宙服顔出しパネル *	237千円	R8.1月～
	宇宙服着用体験 *	660千円	R8.1月～
	JAXA備品展示 *	330千円	R8.1月～
	デジタル地球儀導入 *	2,056千円	R8.1月～
	フーコー振子模型導入 *	951千円	R8.1月～
機材の更新等	フライトシミュレータ改修 *	2,541千円	R8.1月～
	大型モニター入替等 *	6,225千円	R8.1月～
	プラネタリウム番組更新	2,420千円	R7.4月～

※ 内容の\*は、クラウドファンディング対象項目

※ クラウドファンディング対象項目は、集まった寄附金額の範囲内で実施

#### 【クラウドファンディングの概要】

	内容
目標金額	13,000千円（加須未来館の宇宙服鑑定評価額）
実施期間	令和7年7月1日（火）～ 令和7年9月28日（日） 90日間
その他	クラウドファンディング対象項目のうち、最も取り組んでほしいものに投票してもらい、投票結果をランキング形式で発表する。 [名称] 加須未来館ファン投票 [投票期間] 令和7年4月25日（金）～ 令和7年9月28日（日） [目的] ①市民参加型事業 ②寄附への気運醸成 ※ クラウドファンディングが目標金額に達しない場合、投票結果を勘案して、集まった寄附金額の範囲内で展示品の刷新及び機材の更新等を行う。

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
展示品の刷新等	-	-	4,234千円	4,234千円
機材の更新等	-	-	11,186千円	11,186千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
【クラウドファンディング対象項目】 デジタル地球儀導入、フライトシミュレータ改修、 大型モニタ入替、JAXA備品展示 等	13,000千円
【その他】 プラネタリウム番組更新	2,420千円
合計	15,420千円

### 4 取組に係る予算額 15,420千円

〔特定財源〕 寄附金：13,000千円 水と緑と文化のまちづくり寄附金

### 5 特記事項

#### ○加須未来館リニューアルプロジェクトスケジュール

年月	実施内容
R7.4月～	プラネタリウム番組更新 クラウドファンディング周知活動（アンケート含）
R7.7月～	クラウドファンディングの実施（90日間）
R8.1月～	順次、展示品の刷新及び機材の更新等
R8.3月22日	リニューアルオープン
R8.6月以降	加須未来館ロゴマーク及び展示品の表示看板等公募等（予定） ※R8年度以降、継続して加須未来館の魅力アップのための取組を実施



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	—
第11号議案 令和7年度加須市下水道事業会計予算						

# 川口地区公共下水道管渠整備工事が完了

## 1 事業名

公共下水道汚水管渠整備事業(下水道事業会計)

## 2 取組の理由・内容

川口地区の市街地の健全な発展及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全のため、平成29年度から工事を行っている川口地区公共下水道管渠整備工事が令和7年度に完了する予定です。これにより、川口地区公共下水道整備区域内の全ての住宅等が公共下水道を使用可能になります。

- ・工事期間：平成29年度から令和7年度まで
- ・整備面積：約50.8ha
- ・区域内の対象戸数：約1,500戸

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
公共下水道汚水管渠 築造等工事	602,379千円	430,595千円	475,022千円	▲127,357千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

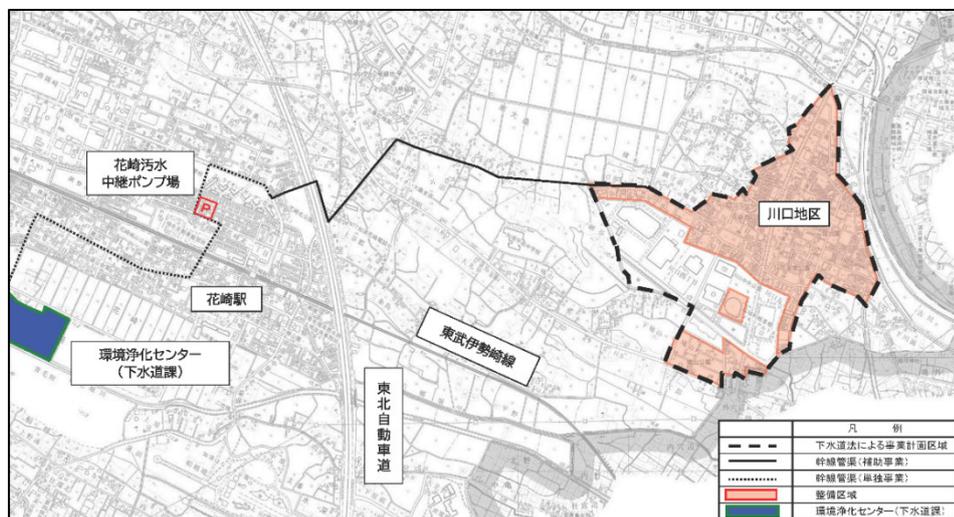
積算基礎等	予算額
管渠布設延長 L=1,657m、舗装本復旧面積 A=3,917㎡	475,022千円

## 4 取組に係る予算額 475,022千円

〔特定財源〕 国：101,810千円 社会資本整備総合交付金  
企業債：358,357千円

## 5 特記事項

案内図





令和7年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規 拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 道路・公園整備に着手 新たなまちへの第一歩

## ～加須駅周辺の新たなまちづくりの推進～

### 1 事業名

- ①加須駅周辺まちづくり推進事業
- ②優先的まちづくりゾーン道路整備事業
- ③優先的まちづくりゾーン公園整備事業
- ④まちなかにぎわい創出推進事業

### 2 取組の理由・内容

加須駅周辺の新たなまちづくりについて、優先的まちづくりゾーン事業化想定区域(14ha)への都市機能の集積に向け、また、加須駅北口の既存中心市街地のにぎわい創出に向け、4つの事業(うち新設3つ)に取り組み、具体的に着実に一歩進めます。

#### ① 加須駅周辺まちづくり推進事業

##### ・優先的まちづくりゾーン 事業化検討調査(企業訪問等)

優先的まちづくりゾーンの事業化想定区域における都市機能の集積に向けて、これまでのサウンディング調査の成果を踏まえ、見えてきた様々な課題を捉え、民間事業者の進出条件や導入機能に求める条件、市と民間事業者それぞれの役割分担など、具体的な公募条件を精査するため、進出希望のある事業者への意向確認を継続するとともに、新たな事業者への意向調査を含め、市職員自ら事業所を訪問し情報収集を行います。

##### ・地域デザインラボさいたまとの連携協定

加須駅周辺の新たなまちづくり構想の推進について、これまでの業務委託で得られた成果を継続的に活用するとともに、事業化検討調査等に関する助言を得るため、地域デザインラボさいたまと連携協定を結びます。

#### ② 優先的まちづくりゾーン道路整備事業(新設)

加須駅周辺の新たなまちづくり構想を具現化するための交通ネットワーク構築に向けて、事業化想定区域における道路整備に係る現地測量や権利調査、概略設計などに着手します。

#### ③ 優先的まちづくりゾーン公園整備事業(新設)

事業化想定区域における公園(調整池を含む)の整備に係る基本構想(機能、理念、テーマ、イメージ、主要な施設など)の策定に着手します。

#### ④ まちなかにぎわい創出推進事業(新設)

商工会や商店会等から意見を伺う場を設け、加須駅北口の中心市街地における空き店舗活用やにぎわい創出について検討します。

### ○主な経過

期日	内容
R3.2	「病院を核とした新たなまちづくりの推進」について、第2次加須市総合振興計画に位置付け
R4.3	都市銀行を母体とする民間コンサルタント会社に業務委託し、市として新たな取組であるサウンディング調査の手法を用いた計画づくりを開始
R5.2	「病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想」を策定

R5.11	「優先的まちづくりゾーン基本計画」を策定し、都市機能の集積を目指す先行区域として「事業化想定区域(14ha)」を設定
R5.12	事業化想定区域におけるインフラ施設整備の概算事業費を試算
R6.6	これまでのサウンディング調査の成果を踏まえ、インフラ施設整備の計画化や公募条件の精査が必要であることから、スケジュールを見直し
R6.8	市として必要な取組や、道路・公園等のインフラ施設整備の工程表を整理
R6.10 ～11	民間事業者への進出意向確認の一環として、現状や市の考え方等について、民間事業者(13社)への訪問による個別説明・意見交換を実施

○決算の推移

事業名	R3(決算)	R4(決算)	R5(決算)	R6(決算見込)
加須駅周辺まちづくり推進事業	13千円	10,884千円 ※R3からの繰越分含む	99千円	16,288千円 ※R5からの繰越分含む

3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
①	18,635千円 ※R5からの繰越分含む	16,288千円	610千円	▲18,025千円
②	—	—	18,942千円	18,942千円
③	—	—	15,004千円	15,004千円
④	—	—	300千円	300千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
①	旅費、郵便料等	610千円
②	道路整備に係る現地測量、概略設計等委託	18,942千円
③	公園の整備に係る基本構想委託	15,004千円
④	謝金、旅費等	300千円
合計		34,856千円

4 取組に係る予算額 34,856千円

5 特記事項 スケジュール ※優先的まちづくりゾーン(事業化想定区域)

事業名	短期		中期	長期
	R7	R8		
①加須駅周辺まちづくり推進事業	公募条件の精査、 事業化検討調査	進出意向確認、公募		
②優先的まちづくりゾーン道路整備事業	現地測量、概略設計	用地測量、詳細設計	用地確保	工事
③優先的まちづくりゾーン公園整備事業	構想策定	計画策定	実施設計	用地確保 工事

[問合せ]

- ① 都市整備部スーパーシティ推進課 ☎0480-62-1111(内線227) ✉supercity@city.kazo.la.jp  
 ②③ 都市整備部道路公園課 ☎0480-62-1111(内線241・262) ✉douro@city.kazo.la.jp  
 ④ 経済部産業振興課 ☎0480-62-1111(内線251) ✉sangyo@city.kazo.lg.jp



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	新規
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 宇宙米プロジェクトの推進

### 1 事業名

宇宙米プロジェクト推進事業

### 2 取組の理由・内容

本市では、多くの子ども達に宇宙や科学への夢を育む拠点施設である加須未来館のリニューアルを検討しています。

そのような中、(株)デジタルブラスト※から、加須未来館をハブとした、農業と宇宙を掛け合わせた取組として、加須産米（種もみ）をロケットに載せ、宇宙を旅した種もみを宇宙米として加須市で栽培する「宇宙米プロジェクト」の提案がありました。

このことを受け、今後の宇宙米の活用による地域活性化を図るグリーン・ツーリズムの推進や加須未来館を中心とした教育・学習への展開を見据え、同社と連携し、同プロジェクトを推進します。なお、ロケットの打ち上げ等に関する費用は、同社の負担により実施されます。

※会社概要

会社名	株式会社デジタルブラスト	代表取締役	堀口 真吾(本市出身)
設立	平成30年12月	所在地	東京都
事業内容	宇宙環境利用支援及び宇宙開発事業を展開 ・令和7年度中に国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」の利用制度への参画を予定		

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
宇宙米プロジェクトの推進	—	10千円	122千円	122千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
普通旅費 1,904円×3人×2回	12千円
事務用消耗品一式	110千円
合計	122千円

### 4 取組に係る予算額 122千円

### 5 特記事項 スケジュール ※打上スケジュール変更の可能性があります

令和7年												令和8年								
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
打上品準備・安全審査等																				
種もみの引渡し																				
打上品のJAXA引渡し																				
												ISS								
												回収便								
												回収種もみを加須市へ								

■令和9年5月に田植え予定



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 自園給食を実施する公立保育所への有機米提供

## 1 事業名

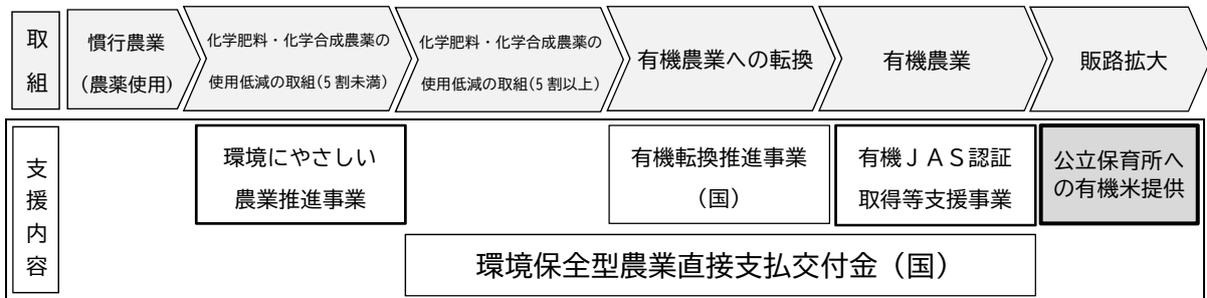
エコ農業推進事業

## 2 取組の理由・内容

本市では、国の環境保全型農業直接支払交付金に加え、令和6年度から市独自の取組として「環境にやさしい農業推進事業」や「有機JAS認証取得等支援事業」を創設し、環境負荷を低減した農業への支援を行っています。

令和7年度は、その取組を販路拡大につなげるため、自園給食を実施している公立保育所に対し一週間分の加須産有機米の提供を行います。

○環境負荷を低減した農業に対する支援内容



○公立保育所への提供内容

対象保育所	○公立保育所 6 保育所 【内訳】 第一保育所、こすもす保育園、第四保育所、騎西保育所、北川辺保育所、わらべ保育園
提供する農産物	加須産有機米（令和7年産）
数量	各保育所が使用する一週間（5日間）分

## 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
公立保育所への有機米提供	—	—	97千円	97千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等	予算額
137.5kg(6保育所の一週間の米飯の使用量計) × 700円	97千円

## 4 取組に係る予算額 97千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## カメムシ等の防除支援

### 1 事業名

農作物災害対策事業

### 2 取組の理由・内容

近年、異常気象による高温が続き、カメムシ等の増殖に好適な条件が続いたことにより、カメムシ等が大量に発生したことが、農作物の品質の低下及び収量の減少の要因となっています。

このため、カメムシ等の防除の徹底と農業者の安定経営及び維持を図るため、農薬（殺虫剤）散布によりカメムシ等の防除を実施した農業者に対してその費用の一部を支援します。

対象者	○以下の全ての要件を満たす個人又は法人の農業者 (1)市内に住所又は主たる事業所を有する農業者 (2)経営耕地面積が30a以上の農業者 (3)自らカメムシ等の防除薬剤を購入して散布する農業者又はJA等※に防除作業を委託して散布する農業者		
対象農作物	水稻、大豆	対象経費	農薬購入料金、空中散布委託料、農薬散布委託料
交付額の基準	○農薬散布面積が5ha以上：一律50,000円 ○農薬散布面積が30a以上5ha未満：10a(1,000㎡)当たり1,000円 (交付額1,000円未満は切り捨て)		
申請条件	営農計画書に記載のある農業者 1申請		

※JA等とは、農業協同組合、個人又は法人の農業者、地元で組織する任意の防除団体及び農薬散布業者のことをいう。

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
カメムシ等防除支援	—	—	18,176千円	18,176千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等			
30a以上の経営面積の農家件数※1	作物種別	経営体数	地域別の経営体数
	水稻	2,536	加須1,254、騎西613、北川辺328、大利根341
	大豆		
農薬散布における交付金の積算額	30a以上5ha未満	24,892,595㎡ × 1円(㎡当たり) = 24,892,595円 (2,428経営体)	
	5ha以上	108経営体 × 50,000円(一律) = 5,400,000円	
合計		(24,892,595円 + 5,400,000円) × 60%※2 = 18,175,557円	

※1 農家件数は、令和6年8月31日時点の営農計画書を基に抽出した件数

※2 過去の類似事業の執行率を勘案

### 4 取組に係る予算額 18,176千円



令和7年度 当初予算	総振興計画	合 第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 次世代を担う農業志向者への支援

### 1 事業名

新規就農者育成事業

### 2 取組の理由・内容

新規就農者の確保に必要な取組を推進し、本市の農業を担う人材の一層の呼び込みと定着を図るため、次世代を担う農業者となることを志向する者が、円滑に就農できるよう研修や機械等を導入することに対して、次のとおり補助金等を交付するものです。

支援①	<p>【新規就農者育成事業】[市 10/10]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 市内在住、市内就農が確実と見込まれる 15 歳以上 64 歳以下の者</li> <li>・内容 研修事業:研修生(月額3万円)の研修奨励金の交付(最長3年間) 研修受入先(月額2万円)の研修奨励金の交付(最長3年間) 助成事業:施設・機械の購入の助成(取得費用の2分の1以内・上限額100万円)</li> </ul>
支援②	<p>【新規就農者育成総合対策(経営開始資金)】[国 10/10]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 独立・自営就農時に49歳以下の認定新規就農者</li> <li>・内容 就農直後の経営資金の支援(12.5万円/月(150万円/年)を最長3年間)</li> </ul>
支援③	<p>【経営継承・発展等支援事業補助金】[国 1/2、市 1/2]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 中心経営体である先代経営者から経営の移譲を受けた後継者</li> <li>・内容 機械装置の導入等の助成(上限額100万円)</li> </ul>
支援④	<p>【新規就農者育成総合対策(経営発展支援事業)】 [県支援分の2倍を国が支援(例) 国 1/2、県 1/4、本人 1/4]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 独立・自営就農する49歳以下の認定新規就農者</li> <li>・内容 機械・施設等の導入の助成(補助対象事業費上限額1,000万円)</li> </ul>
対象者数	R7見込 22人 (R6見込 12人)

### 3 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
新規就農者育成関係補助金等	18,460千円	18,460千円	24,410千円	5,950千円

(2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等		予算額
支援①	研修奨励金 研修生7件・360,000円、受入農家6件・240,000円	9,960千円
	新規就農者育成事業補助金(助成事業) 6件・6,000,000円	
支援②	新規就農者育成総合対策補助金(経営開始資金) 3件・4,950,000円	4,950千円
支援③	経営継承・発展等支援事業補助金 2件・2,000,000円	2,000千円
支援④	新規就農者育成総合対策補助金(経営発展支援事業) 1件・7,500,000円	7,500千円
合計		24,410千円

### 4 取組に係る予算額 24,410千円

〔特定財源〕 国・県：13,450千円 経営開始資金等



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第3節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

# 「うどん」と「こいのぼり」による まちづくりの推進

## 1 事業名

「うどん」と「こいのぼり」によるまちおこし事業

## 2 取組の理由・内容

「うどん」と「こいのぼり」によるまちづくりの推進を図るため、次の取組を実施します。

### ① うどんによる取組

○うどんユーザーとのコラボイベント

観光大使を務めるユーザー武正倫氏と連携し、市内うどん店でのステッカー第2弾や、市長との会食動画配信等のコラボイベントを「うどんの日」に合わせて実施します。

○PR機会の拡充

若手職員によるプロジェクトチームから、加須のうどん文化を新たな形でPRしていくという提案を受け、コンビニとの商品開発を検討するとともに、手打ちうどん会や市民の有志・団体が行っている手打ちうどん教室などの活動が継続して広く行われるよう関係者に働きかけます。

### ② こいのぼりによる取組

○「鯉師会」との連携

こいのぼりの色付け体験会の実施やライトアップこいのぼりの寄贈など、これまでも市の事業に積極的に参画いただいているこいのぼり作家コミュニティ「鯉師会」と連携し、こいのぼりを取り入れた事業推進や公共施設等でのこいのぼり装飾に取り組みます。

○PR機会の拡充

東京スカイツリータウンに加え、東京都内の大手ホテルや東京駅隣接の観光案内所など、国内外から多くの人で賑わう場所において、機をとらえて、こいのぼりを展示・装飾します。

## 3 取組に係る予算の積算

### (1) 取組に係る予算の増減

	取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
①	うどんユーザーとの コラボイベント	500 千円	388 千円	400 千円	▲100 千円
	手打ちうどん会支援	360 千円	360 千円	360 千円	0 千円
②	鯉幟組合支援	70 千円	70 千円	70 千円	0 千円

### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

	積算基礎等	予算額
①	ステッカー印刷 (5000 枚)、イベント業務委託など	400 千円
	手打ちうどん会補助金	360 千円
②	鯉幟組合補助金	70 千円
合計		830 千円

## 4 取組に係る予算額 830千円



令和7年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第3節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来	新規 拡充	拡充
第3号議案 令和7年度加須市一般会計予算						

## 加須市物産観光協会組織の見直し

### 1 事業名

物産観光協会支援事業

### 2 取組の理由・内容

観光を取り巻く社会情勢や旅行に対する意識に変化が見られる中、ポストコロナやインバウンド対応を踏まえて観光振興に取り組む必要があり、本市の総合振興計画や部門計画においても、観光推進体制の強化を掲げています。

そこで、本市では、令和6年度より、観光振興事業の更なる充実を図るため、加須市物産観光協会組織の見直しを進めており、令和7年度は、同協会の法人化等に必要な経費を措置します。

#### (1) 見直し概要

見直しの方向性	取組
協会事務局を市と分離し、事務局長等については、公募により、観光分野に造詣の深い外部人材を採用する	・新事務局：事務局長含めて以下3名を予定 事務局長：公募により令和7年3月採用予定 局長補佐：市からの派遣を令和7年10月頃予定 スタッフ：公募により令和7年10月採用予定
任意団体である同協会の法人化を図る	・「一般社団法人」として新協会を設立
オール加須で一体となった組織運営を行うべく、支部を廃止し組織のフラット化を図る	・他団体での事例や法人法を踏まえた役員構成 ・理事を観光分野のステークホルダーで構成

#### (2) 取組経過

令和6年1月	協会内に「法人化準備委員会」を設置し協議を本格化
令和6年7月	協会の定期総会において、協会組織の見直し案を承認
令和6年9月	同案に基づき、事務局長の公募を実施（現在選考中）
令和6年11月	準備委員会において、新組織の役員構成や法人化経費などを協議

#### (3) 令和7年度における取組

- ・令和7年10月を目途に「一般社団法人 加須市物産観光協会」を設立
- ・新協会の事務所は、加須市商工会館1階（現 観光案内所）に開設を予定
- ・事務局長と同様、事務局スタッフ1名についても、公募による採用を予定

公募期間	R6.5月中旬～7月下旬	採用予定	R7.10月～
給与要件	年収:450～550万円		
選考方法	1次試験（書類選考：履歴書・論文）、2次試験（面接）		

### 3 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R6(当初予算) A	R6(決算見込) B	R7(当初予算) C	増減 (C - A)
協会組織の見直し	5,260 千円	3,014 千円	19,529 千円	14,269 千円

#### (2) 取組に係る令和7年度当初予算の積算

積算基礎等			予算額
物産観光協会 補助金	事務局人件費（給与、諸手当、社会保険料等）		14,823 千円
	・ 事務局長	9,340 千円	
	・ 事務局スタッフ（6箇月分）	3,670 千円	
	・ 求人広告等	1,813 千円	
法人化経費		4,706 千円	
・ 事務所開設（事務所備品、登記費用等）	2,200 千円		
・ 事務所運営（OA 機器・車両リース、光熱水費等）	2,506 千円		
合計			19,529 千円

### 4 取組に係る予算額 19,529千円

### 5 特記事項

(取組スケジュール)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事務所開設準備、法人設立手続						法人組織での運営					
事務局スタッフ公募、審査						事務局スタッフ採用					